

『学校安全がよくわかる本』

出版記念

学習会

現地参加は先着20名まで

申込はこちらから

学校安全がよくわかる本

環境整備・学校防災・安全教育の視点で子どもを守る

柳澤靖明・井上和雄 編著

参加特典

申込者は本書を2割引で購入可
* 詳細は申込フォームにて

参加費500円

10.12 (日)

13:30~17:00

オンライン併用

主催

現代学校事務研究会

協力

学事出版株式会社・学校事務法令研究会

会場

川口市立映像・情報メディアセンターメディアセブン
(埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ 7階)

* オンライン (上限100名) 併用開催

* 現地参加・オンラインともに定員に達し次第、締切となります。

開催日時

2025年10月12日 (日) 13:30 ~ 17:00

参加費

500円

申込方法

Peatix (<https://peatix.com/user/21026385>)

駅から
徒歩1分

司会・進行

泉田 洋介 (現代学校事務研究会・幹事)
金子 直人 (学校事務法令研究会・副会長)

コメンテーター

川崎 雅和 氏
(前・現代学校事務研究会代表幹事)

レポーター



井上 和雄

第1章第2節と第3節・第3章第3節執筆者／現代学校事務研究会・幹事

学校の安全を確保し、保障することは子どもたちの学びを保障するうえで、必要不可欠なものであり、大前提といえます。事務職員の学校安全への関わりについて、職務領域から整理するとともに、具体的な役割をお伝えします。また、近年、さまざまな災害が発生しており、災害はいつでもどこで発生してもおかしくありません。阪神・淡路大震災から30年目を迎える節目の年に、改めて学校防災について考える機会としたいと思います。



土井 裕子

補章執筆者／現代学校事務研究会・幹事

特別支援教育の対象となる子どもは、小中学校においてはどうしても“少数派”になりがちです。しかし、彼らにとって安心・安全な学校環境を考えることは、“みんなが”安心・安全な学校環境につながっていくと思います。今回は、特別支援学校に勤務していて気づいたこと・感じたこと等を紹介しますが、学校種を問わず、“インクルーシブな学校安全”について考える一助になれば嬉しいです。



宮本 健司

第4章第3節執筆者

「学校の安全を地域から支える」というテーマで、あるときはPTA会長として、あるときは地域住民の一人として学校安全にかかわった経験を紹介しました。令和6年元日に発生した能登半島地震、9月の奥能登豪雨により被災地では教育環境が激変しており復旧・復興への取組みが続いています。今は石川県公立小中学校教育事務研究会会長という立場にあり、全県的に情報共有しつつ今後備える取組みなどについてお話しします。

お知らせ

学習会のあとに懇親会も
予定しています。

<担当者>

学校事務法令研究会・事務局
廣田 美咲



現代学校事務研究会とは

学校事務にかかわる書籍の刊行を企画し、編集や執筆を進めるために設立された研究会。これまで『Q&Aポイントシリーズ』52冊をはじめとし、多くの書籍編集や執筆、監修をしてきた。近著では、「学校事務ベーシックシリーズ」を手がけている。また、全国の事務職員を対象として、学習会も企画運営している。

■ 現代学校事務研究会・代表幹事／柳澤靖明 (埼玉県)

お問い合わせ先：学校事務法令研究会 事務局／武井 俊輔 (jimu.houreiken@gmail.com)

Special Thanks: 『隠れ教育費』研究室 デジタルコンシェルジュ／上間 啓史